

# 解析業務考査

(監督員)

項目	細 別	減 点 要 素		加 点 要 素	
業務の実 実施計画 段階	業務の理解	業務の目的と内容についての理解、把握が不十分であった。	-1点	業務の目的と内容を十分理解、把握していた。	+1点
	事前準備	既往調査文献の参照等事前準備としての調査や資料整理が不十分であった。	-1点	既往調査文献の参照等事前準備としての十分な調査や資料整理を行った。	+1点
		設計実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問等の取組に積極性が見られない。	-2点	設計実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問、有益な提案を行う等積極的な取組が見られた。	+2点
	打合せ協議	解析手法等の技術的な内容が不適切、かつ、不十分であって、実施手順、工程計画の設定に適切さを欠いた。	-2点	解析手法等の技術的な内容が適切、かつ、十分なものとなっており、これに基づき適切な実施手順、工程計画となっていた。	+2点
		実施計画書策定の手順が不適正であった。	-2点	実施計画書策定の手順が適正であった。	+2点
	業務実施 計画書	業務実施体制（人数、担当者の技術能力等）の設定が不適切であった。	-1点	業務実施体制（人数、担当者の技術能力等）を適切に設定していた。	+1点
打合せの時期、内容が不適切であった。		-1点	打合せの時期、内容が適切であった。	+1点	
業務の遂 行段階	打合せ協議	打合せの時期、内容が不適切であった。	-1点	打合せの時期、内容が適切であった。	+1点
		発注者との密接な連絡の実施、疑義についての質問を行う等の取組に積極性が見られなかった。	-1点	発注者との密接な連絡の実施、疑義についての質問を行う等積極的な取組が見られた。	+1点
		指示、協議事項の理解が正確さに欠け、打合せ記録の作成が不適切であった。	-1点	指示、協議事項を正確に理解し、適切な打合せ記録を作成した。	+1点
	工程管理	工程管理が不適切で、所要の工期ぎりぎりまで完成した。	-1点	当初の工程管理や指示事項等を踏まえ、適切な工程管理を行い、所要の工期に余裕をもって業務を完成させた。	+1点
		ミスや手戻り、外部機関等のトラブルが多かった。	-1点	ミスや手戻り、外部機関等のトラブルがほとんどなかった。	+1点
	照 査	チェックリストの作成、チェックリスト責任者の明示等の照査内容があいまいであった。	-1点	チェックリストの作成、チェックリスト責任者の明示等厳格な照査を実施した。	+1点
技 術 力	当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応において技術力が不十分であった。	-1点	当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応において十分な技術力有していた。	+1点	
目的の達成	所期の目的に照らし、成果のレベルが不満足であった。	-1点	所期の目的に照らし、満足できる優れた成果をあげた。	+1点	
成 果 品	とりまとめ	分かりやすさ及び簡潔さも不十分である。	-1点	分かりやすく簡潔な表現となっている。	+1点
		業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果のとりまとめに的確さが欠けている。	-1点	業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果を的確にとりまとめている。	+1点
評 定 点 計					

※各評価項目(細目)に加点要素及び減点要素が無い場合は「±0」とする。

# 解析業務考査

(係長又は課長等)

項目	細 別	減 点 要 素		加 点 要 素	
業務の実施計画段階	業務の理解	業務の目的と内容についての理解、把握が不十分であった。	-1点	業務の目的と内容を十分理解、把握していた。	+1点
	事前準備	既往調査文献の参照等事前準備としての調査や資料整理が不十分であった。	-1点	既往調査文献の参照等事前準備としての十分な調査や資料整理を行った。	+1点
		設計実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問等の取組に積極性が見られない。	-2点	設計実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問、有益な提案を行う等積極的な取組が見られた。	+2点
	打合せ協議	解析手法等の技術的な内容が不適切、かつ、不十分であって、実施手順、工程計画の設定に適切さを欠いた。	-2点	解析手法等の技術的な内容が適切、かつ、十分なものとなっており、これに基づき適切な実施手順、工程計画となっていた。	+2点
		実施計画書策定の手順が不適正であった。	-2点	実施計画書策定の手順が適正であった。	+2点
	業務実施計画書	業務実施体制（人数、担当者の技術能力等）の設定が不適切であった。	-1点	業務実施体制（人数、担当者の技術能力等）を適切に設定していた。	+1点
打合せの時期、内容が不適切であった。		-1点	打合せの時期、内容が適切であった。	+1点	
業務の遂行段階	打合せ協議	打合せの時期、内容が不適切であった。	-1点	打合せの時期、内容が適切であった。	+1点
		発注者との密接な連絡の実施、疑義についての質問を行う等の取組に積極性が見られなかった。	-1点	発注者との密接な連絡の実施、疑義についての質問を行う等積極的な取組が見られた。	+1点
		指示、協議事項の理解が正確さに欠け、打合せ記録の作成が不適切であった。	-1点	指示、協議事項を正確に理解し、適切な打合せ記録を作成した。	+1点
	工程管理	工程管理が不適切で、所要の工期ぎりぎりであった。	-1点	当初の工程管理や指示事項等を踏まえ、適切な工程管理を行い、所要の工期に余裕をもって業務を完成させた。	+1点
		ミスや手戻り、外部機関等のトラブルが多かった。	-1点	ミスや手戻り、外部機関等のトラブルがほとんどなかった。	+1点
	照 査	チェックリストの作成、チェックリスト責任者の明示等の照査内容があいまいであった。	-1点	チェックリストの作成、チェックリスト責任者の明示等厳格な照査を実施した。	+1点
	技 術 力	当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応において技術力が不十分であった。	-1点	当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応において十分な技術力有していた。	+1点
目的の達成	所期の目的に照らし、成果のレベルが不満足であった。	-1点	所期の目的に照らし、満足できる優れた成果をあげた。	+1点	
成果品	とりまとめ	分かりやすさ及び簡潔さも不十分である。	-1点	分かりやすく簡潔な表現となっている。	+1点
		業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果のとりまとめに的確さが欠けている。	-1点	業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果を的確にとりまとめている。	+1点
評 定 点 計					

## 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点

事 故 の 区 分	考 査 点	
業務関係者に重傷者が発生した等の事故等	-5点	
業務関係者に死亡者が発生した等の重大事故等	-10点	
公衆に負傷者もしくは死亡者が発生した等の重大事故等	-15点	

※各評価項目(細目)に加点要素及び減点要素が無い場合は「±0」とする。

# 解析業務考査

(検査員)

項目	細 別	減 点 要 素		加 点 要 素	
業務の実施 計画段階	業務の理解	設計の目的と内容についての理解、把握が不十分であった。	-4点	設計の目的と内容を十分理解、把握していた。	+4点
		解析手法等の技術的内容、実施手順、工程計画、照査等業務実施計画書が適切さに欠け不十分であった。	-4点	解析手法等の技術的内容、実施手順、工程計画、照査等業務実施計画書が適切かつ十分なものとなっていた。	+4点
業務の遂行段階	技術力	創意工夫が見られず、かつ調査の目的に照らし、必要な検討作業事項や今後の検討方針等に対する積極的な取組が見られなかった。	-4点	常に創意工夫し、調査の目的に照らし、必要な検討作業事項や今後の検討方針等の積極的かつ的確な提案を行った。	+4点
業務の成果品	技 術 力	目的の経過を導き出すための解析方法、解析条件の細目設定が不適切であった。	-4点	目的の経過を導き出すための解析方法、解析条件を十分吟味している。	+4点
		業務内容の技術的な考察が不十分で所期の目的に照らし成果の水準が比較的低い。	-4点	業務内容の技術的な考察が十分なされ、所期の目的に照らし優れた成果をあげた。	+4点
	とりまとめ	仕様書、打合せ等により必要とされた事項の掘り下げが不十分であった。	-4点	仕様書、打合せ等により必要とされた事項を完全かつ広範囲に網羅している。	+4点
		目的、条件、内容、結果及び課題が、簡潔さに欠け理解しにくく、さらに、重要な点がわかりにくい。	-4点	目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔で、かつ理解しやすく、しかも重要な点がわかる。	+4点
		記載方法に創意工夫が見られず、見づらい、また読みにくい。 (含む「誤字・脱字が多い」)	-2点	記載方法に創意工夫が見られ、綺麗で見やすい、かつ読みやすい。 (含む「誤字・脱字はない」)	+2点
		図表等の表現の工夫により、内容を理解しやすくかつ使いやすくする努力が全くみられない。	-2点	図表等の表現の工夫により、内容を理解しやすくかつ使いやすくする努力が見られる。	+2点
		契約関係書類、打合せ資料等必要な書類の整理が不十分であった。	-2点	契約関係書類、打合せ資料等必要な書類がきちんと整っている。	+2点
	照 査	チェック方法にほとんど努力、工夫が見られず、信頼性に欠ける。	-3点	チェック方法に努力と工夫が見られた。 (要点数値の検討、図面通覧、類似比較、チェックリストによるチェック等の中から最も確実性の高い方法を選定し、照査を行った。)	+3点
		計算間違い、図面の書き誤り等の単純ミスが最終成果に頻繁にあり、やり直しを命じた。	-3点	計算間違い、図面の書き誤り等の単純ミスが最終成果にほとんどなかった。	+3点
	評 定 点 計				

※各評価項目(細目)に加点要素及び減点要素が無い場合は「±0」とする。